

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月14日

計画の名称	コウノトリ悠然と舞うふるさと豊岡の水の防災・安全・安心基盤整備(3)(防災・安全)											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	豊岡市											
計画の目標	下水道施設のストックマネジメント計画による計画的な長寿命化対策並びに改築更新を行うことにより下水道事業の効率化を推進すると共に、集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,879	A	6,879	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道施設の内、改築更新を本計画内に9施設実施する。 - 改築更新実施率(%) = 実施施設数(箇所) / 下水道施設(9箇所)	0%	44%	100%
2	雨水幹線整備の本計画内に1,215m実施する。 - 雨水幹線整備率(%) = 整備延長(m) / 本計画内整備延長(1,215m)	0%	40%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	管渠（ 污水）	改築	豊岡市マンホールポンプ 設備長寿命化対策実施	ポンプ設備・制御設備	豊岡市						60		策定済
	A07-002	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	ポンプ 場	改築	桃島雨水ポンプ場長寿命 化対策実施	ポンプ設備・制御設備・計装 設備外	豊岡市						226		策定済
	A07-003	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	-	改築	豊岡市下水道ストックマ ネジメント計画策定	計画策定	豊岡市						50		未策定
	A07-004	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	ポンプ 場	改築	豊岡市下水道ストックマ ネジメント改築実施（桃 島雨水ポンプ場）	建築施設・機械設備・電気設 備外	豊岡市						100		策定済
	A07-005	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	管渠（ 污水）	改築	豊岡市下水道ストックマ ネジメント改築実施（マ ンホールポンプ設備）	ポンプ設備・制御設備外	豊岡市						300		策定済
	A07-006	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処 理場	改築	豊岡市下水道ストックマ ネジメント改築実施（豊 岡処理区）	水処理設備・汚泥処理設備・ 付帯設備外	豊岡市						565		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(日高中央処理区)	水処理設備・汚泥処理設備・付帯設備外	豊岡市						805		策定済
	A07-008	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(城崎処理区)	水処理設備・汚泥処理設備・付帯設備外	豊岡市						1,086		策定済
	A07-009	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(竹野処理区)	水処理設備・汚泥処理設備・付帯設備外	豊岡市						1,027		策定済
	A07-010	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(清滝処理区)	水処理設備・汚泥処理設備・付帯設備外	豊岡市						921		策定済
	A07-011	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(出石処理区)	水処理設備・汚泥処理設備・付帯設備外	豊岡市						558		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-012	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	ポンプ場	改築	豊岡市下水道ストックマネジメント改築実施(京口中継ポンプ場)	ポンプ設備・付帯設備外	豊岡市						90		策定済	
	A07-013	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	終末処理場	改築	豊岡市浄化センター長寿命化対策実施	汚泥処理設備	豊岡市							451		策定済
	A07-014	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	管渠(雨水)	新設	福田排水区	雨水路整備	豊岡市							600		-
	A07-015	下水道	一般	豊岡市	直接	豊岡市	管渠(雨水)	新設	三江排水区	雨水路整備	豊岡市							40		-
												小計						6,879		
												合計						6,879		

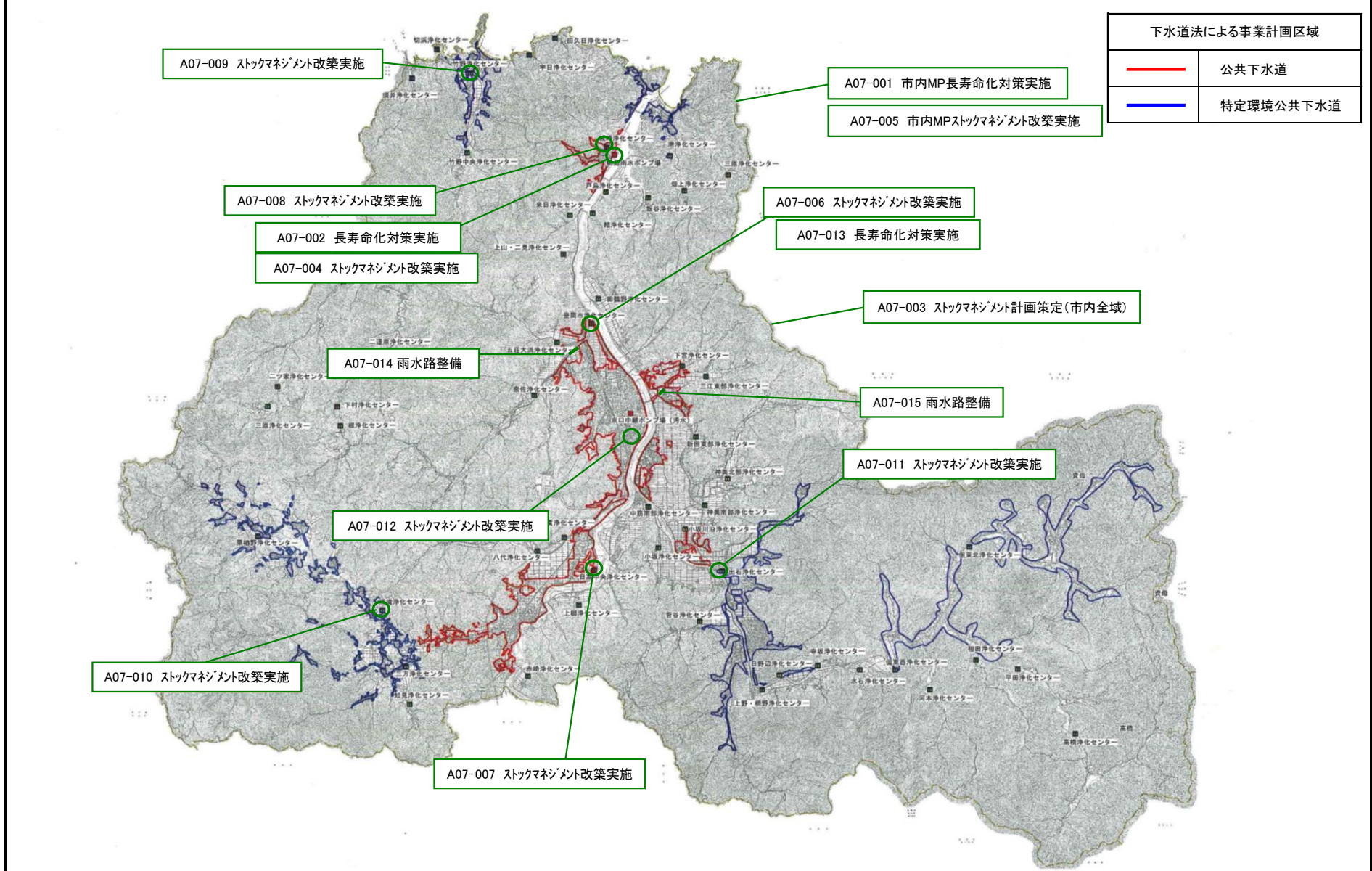
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	958	624	688	737	306
計画別流用増 減額 (b)	0	0	30	19	0
交付額 (c=a+b)	958	624	718	756	306
前年度からの繰越額 (d)	256	555	401	435	725
支払済額 (e)	659	778	684	466	0
翌年度繰越額 (f)	555	401	435	725	0
うち未契約繰越額 (g)	205	46	64	310	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	1,031
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	16.88	3.9	5.71	26.02	100
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	他工事との調整に不測の日数を要したため			機器の納期に不測の日数を要したため	確定数値のみの入力のため

(参考図面)

計画の名称	コウノトリ悠然と舞うふるさと豊岡の水の防災・安全・安心基盤整備 (3) (防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	豊岡市



## 事前評価チェックシート

計画の名称： コウノトリ悠然と舞うふるさと豊岡の水の防災・安全・安心基盤整備（3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○